



一般社団法人口カップジュニア・ジャパン

平成 26 年度第 2 回理事会議事録

1. 日時：平成 26 年 6 月 7 日（土）13:00～16:30

2. 場所：〒531-0072 大阪市北区豊崎 3-20-1 インターグループビル内

3. 出席者

(1) 本人出席者：7 名

高橋友一、今井俊二、野村泰朗、島谷太、玉島琢巳、平光宗基、金田忠裕

(2) 委任状提出者：4 名

中島晃芳、松原仁、北原達正、蟬正敏

(3) 欠席者：0 名

4. 議事

(1) 報告事項

- ① 2014 大会委員会の報告（開催報告書、会計報告）
- ② JST への報告
- ③ 2015 世界大会への準備情報
- ④ 運営規程について
- ⑤ 成績証明書

(2) 審議事項

- ① ロボカップジュニア・ジャパンの会員募集について
- ② 2015 の大会のスケジュール・体制、大会運営について
- ③ 2016 以降の大会公募
- ④ 大会運営について
- ⑤ 新規事業について
- ⑥ 議事録署名人について

5. 配布資料

資料 1 ロボカップジュニア日本大会 2014 埼玉大学開催結果報告書（案）

資料 2 会計報告書（案）

資料 3 ロボカップジュニア日本大会 開催候補地選定について（案）

資料 4 ロボカップジュニア・ジャパンオープン 2015 尼崎大会 大会概要（案）

資料 5 ロボカップジュニア・ジャパン会員の件（案）

資料 6 2014 ノードブロック分布図

資料 7 ロボカップジュニア・ジャパン 組織図（案）

資料 8 ロボカップジュニア・ジャパン 運営規程 V2.02（案）

（資料 9 ロボカップジュニア・ジャパン 運営規程 V3.0（今年度版））

資料 10 サッカーリーグの整理



資料 11 「アニュアルレポート」の制作、販売

6. 議事概要

(1) 2014 大会委員会の報告

- ・資料 1 に基づき、平光理事より開催報告書の説明があった。
- ・資料 2 に基づき、今井理事より会計報告書の説明があった。運送代がかかった。消耗品で余剰のものがあり、今後の検討課題とする。

(2) JST への報告

- ・高橋代表理事より JST への報告書の説明があった。ブラジル世界大会への渡航支援費として 650 万円を JST より支援していただくことになった。選手 44 名 + 引率（中島理事）が支援対象となる。

(3) 2015 世界大会への準備情報

- ・野村理事より説明があった。当初 22 チーム参加予定であったが、参加辞退に伴い、現在 20 チーム 80 人の参加予定となっている。すでにチーム登録を開始し、6 月 24 日までに登録がするようにお願いしている。ツアーや日通の西山様と中島理事を中心に計画している。往復同じ航空便、同じホテルを手配している。
- ・便宜供与について、チームからの要望があり、昨年と同様に手続きを準備している。必要書類をダウンロードして記入し、返信用封筒を同封し、事務局に申請する。
- ・事前講習については、教材コンテンツとして英会話の映像、ロボカップジュニアについてのスライド、インタビューの映像作成、過去の参加チームのアンケート分析を予定している。6 月 20 日目処に作成し、YouTube や Web ページにアップできるようにする。毎年メニューを増やしていくことを検討する。なお、来年度は世界大会の事前講習をジャパンオープン当日に研修できる時間帯を設け、世界大会参加チームだけではなく、ジャパンオープンに参加したチームが観覧できる可能性を探る。

(4) 運営規定について

- ・資料 8 に基づき、平光理事より説明があった。

今後も検討する運営規程と今年度実施する運営規程を決定した。今年度実施する運営規程は、理事会終了後に、平光理事から整理した形で提出された（資料 9 として整理した版を用意）

(5) 成績証明書

- ・玉島理事より説明があった。過去 5 年間のジャパンオープンで表彰されたチームのみを対象として、1 件 1000 円で成績証明書を発行する。なお、入力フォーム、証明対象となるチームは 6 月末までに Web ページにアップする。

(6) ロボカップジュニア・ジャパンの会員募集について

- ・資料 5 に基づき、前田事務局長より説明があった。3 月総会時より会費など異なっている点については、ノード、ブロックへ補助する事などを、事務局で 6 月末までに資料を用意する。その資料を用い、ブロック長に説明、理解頂き、8 月に会員募集を開始する事とした。

(7) 2015 の大会のスケジュール・体制、大会運営について

- ・資料 4 に基づき、島谷理事より説明があった。2015 年 3 月 27 日（金）・28 日（土）に尼崎ベイコム体育馆で開催することを確認した。口頭プレゼンや世界大会の事前講習会を兼ねたワークショップも取り入れることを検討する。普及・企画担当については国内と国際に分け、国際は世界大会との連携を図る

事から regional representative、世界大会引率者とすることになった。

(8) 2016 以降の大会公募

・資料 3 に基づき、島谷理事より説明があった。開催候補地選定案を全員一致で承認した。Web ページにアップできるように準備をする。2016 年春の大会については、3 月にシニアリーグと一緒に開催する案について前田事務長から紹介があった。

(9) 大会運営について

・資料 10 に基づき、平光理事より説明があった。玉島理事を中心に技術委員会で 8 月末を目処に、(i) 国際大会出場を前提としない普及を目的としたリーグのあり方、(ii) 普及と全国大会へ出場するチームのリスクを減らすために、前年度のジャパンオープン時に次年度のジャパンオープンのルールを決定することに等について、方向性を示すようにする。

(10) 新規事業について

・資料 11 に基づき、平光理事より説明があった。アニュアルレポート作成し、会員全員に配布することになった。世界大会終了後に編集委員会を設置し、8 月～10 月で作成、11 月に発行することを確認した。

(11) 議事録署名人について

閉会に当たって、議長から、本日の議事録署名人として、玉島琢巳氏、及び平光宗基氏にお願いすることとなった。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成 26 年 6 月 15 日

議長 高橋 友一

議事録署名人 玉島 琢巳

同 平光 宗基

